

令和4年度（2022年度）公立高等学校入学者選抜における
学 校 裁 量 に つ い て の 実 施 予 定

【 表 の 見 方 】

数字が書かれている学科で推薦入試を行います。
数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲
の程度を%で示しています。「*」を付している数
字は、募集人員から連携型入学者選抜による合
格内定者数を減じた数のうち、推薦による入学者
の範囲の程度を%で示しています。

英語の聞き取りテスト、英語による問答、
実技、作文、自己アピール文の提出の
うち、学校裁量で行う項目について○を
記入しています。

一般入試における選抜

15%
学力検査の
成績を重視

15%
個人調査書
等を重視

70%
個人調査書の「各教科の評定」の記
録と学力検査の成績を同等に見る

定員

学区	学校名	科名	推 薦 入 試		一 般 入 試												
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目					学力検査等の実施						複数尺度による選抜で重視する項目		
				英語の 聞き 取り	英語 による 問答	実 技	作 文	自己 アピール 文の提出	学 力 検 査		実 技	作 文	面 接	学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視	
									学力検査 傾斜配点の 教科(倍率)	量学 問校 問題裁				全員	過年度卒	学力：評定	個人調査書 特別活動の記録 総合所見等

普通科以外の学科については、道内全域です。

学科名・学科名の表記は、6月に発表の公立高等学校配置計画案に基づいています。

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
(例) 数・理・英(1.5)
数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

実施する内容に○を記入してあります。
「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。

学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定」の記録との重視の比率を表します。

個人調査書の「各教科の評定」の記録と学力検査の成績との重視の比率を表します。

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって重視する項目に○を記入してあります。「総合所見等」とは「総合所見及び指導上参考となる諸事項」を表しています。

選抜に当たって、面接や実技、作文などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。

学区	学校名	科名	推 薦 入 試							一 般 入 試												
			入学枠 (%程度)	面接以外に実施する項目					傾斜配点等の実施						複数尺度による選抜で重視する項目							
				英語の 聞き 取り	問 答	英語 による	実 技	作 文	自己 アピ ール 文の 提出	学 力 検 査 量学 問校 問題裁	傾斜配点の 教科(倍率)	実 技	作 文	面 接	学力検査の 成績を重視		個人調査書等を重視					
															全員	過 年度 卒	学力検査の 成績を重視	個人調査書	実技等			
個人	集団	個人	学力：評定	評定：学力	特別活動の記録	総合所見等																
後志	倶 知 安	普 通	20					○				○			8：2	8：2	○	○	面接			

令和4年度（2022年度）公立高等学校推薦入学者選抜における
「推薦の要件（志望してほしい生徒像）」

学区	学 校 名	学科名	入学枠(%程度)	推薦の要件（志望してほしい生徒像）
後志	倶 知 安	普通	20%	学業・人物ともに優秀で、次の両方を満たす生徒 1 大学進学等、将来の進路目標を明確に持ち、学習活動に意欲的に取り組む生徒 2 生徒会活動や部活動、その他課外活動において活躍し、継続して活動しようとする意志を持つ生徒